

高島・戦国史跡巡り 山城から平城

～戦う城から政治の城へ～



モデルコースのWeb版
周辺スポット詳細



戦国時代の城郭は、領国支配の拠点として防御機能を重視した山城が中心であり、まさに戦う城でした。市内には、西佐々木氏一族惣領家の居城で湖西最大規模を誇る清水山城や、西佐々木氏一族田中氏の居城である田中城など多くの山城が築かれました。戦国末期になると、戦う城から経済と政治の拠点として、平地に城が築かれるようになります。天正6年(1578)に織田信長の甥である織田信澄によって築かれた大溝城は、乙女ヶ池を外堀として巧みに利用した堅固な防御を誇る水城であるとともに、琵琶湖の水運と、西近江路が交わる水陸交通の要衝の地に位置しており、まさに政治と経済の拠点であったことがわかります。大溝城下は、元和5年(1619)に伊勢上野から入封した分部氏に引き継がれ発展します。その城下町の景観は、現在に受け継がれています。

戦う城(軍事拠点)から、政治の拠点としての変遷を辿り、中世から近世の歴史を体験してみませんか。

1 田中城跡

高島市安曇川町田中

西佐々木一族の居城とされる田中城は、中世の山城で、要所に堀切、土塁、武者隠しなど外敵を防ぐための遺構が見られ、現在も山中にその遺構を良好に残しています。



マップは田中城登り口に設置有り

3 清水山城館跡

高島市新旭町熊野本

西佐々木一族惣領家の城郭とされ、県下でも珍しい畝状空堀群や県下最大級の堀切が設けられています。山頂から山腹にかけて、土塁や堀切など山城遺構や、屋敷地跡が残っています。清水山城遺跡、清水山遺跡、本堂谷遺跡の範囲が、清水山城館跡として国史跡に指定されています。



おすすめコース／新旭森林スポーツ公園－西屋敷－主郭－(往復)
マップは新旭森林スポーツ公園に設置有り

お問合せ

(公社)びわ湖高島観光協会

(観光・宿泊など、全般)

高島市新旭町旭1-10-1 / TEL: 0740-33-7101

定休: 日曜

大溝まち並み案内処 総門

(大溝城跡周辺のご案内・ガイドのお申込み)

高島市勝野1688 / TEL: 0740-36-2011

定休: 水曜(他、不定休有)

湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部

(各種イベント・ガイドのお申込み)

TEL: 090-4687-7589



モデルコースのWeb版
周辺スポット詳細



モデルコース

〈所要日数: 1泊2日〉

- 1日目
- 9:00 JR安曇川駅
約3km ↓
【山城歩き】
所要: 約90分
往復距離: 約2km
田中城跡
- 12:00 JR近江高島駅
徒歩5分 ↓
高島びれっじ等で昼食
徒歩5分 ↓
- 13:00 大溝城跡・乙女ヶ池
- 15:00 白鬚神社
【まち歩き】
所要: 約60分
距離: 約1km
高島市内に宿泊
- 琵琶湖の朝日は絶景
- 2日目
- 9:00 JR新旭駅
約1km ↓
清水山城館跡
- 【山城歩き】
所要: 約90分
往復距離: 約2km
12:00 たかしま・まるごと百貨店

2 大溝城跡・乙女ヶ池

高島市勝野

大溝城の設計は明智光秀とされています。本丸の北側で船着場と考えられる遺構が発掘調査で見つかるなど、乙女ヶ池を外堀とし琵琶湖の水運を巧みに利用した大溝城の姿が、謎めながら浮かび上がってきました。琵琶湖畔にある水城としての往時を連想させます。



周辺スポット

白鬚神社

無休



全国に祀られる白鬚神社の総本宮。琵琶湖中に鳥居が立つ光景から“近江の巖島”の呼び声も。

日本遺産にも選定され、パワースポットとして有名。

高島びれっじ

店舗毎に定休日有り



大溝陣屋総門

案内所は水曜定休



交通のご案内

〈お車の場合〉

各スポットには駐車場はございませんので、駅周辺の有料駐車場をご利用ください。

〈レンタサイクル〉

各観光案内所でレンタサイクルの貸出・乗り捨てが可能です。

○JR近江高島駅構内
○びわ湖高島観光協会
(高島市観光物産プラザ内)
○JR近江今津駅構内 ○JRマキノ駅構内

〈タクシー〉

○大津第一交通(株) 高島営業所

TEL: 0740-524-447



発行日 / 2025.7